



日=日時 場=場所 定=定員 料=料金 申=申し込み 問=問い合わせ

名称	内容	日時・場所	定員・費用	申し込み・問い合わせ
障がい者雇用促進セミナー	JA長野厚生連安曇総合病院精神科植端祐樹先生から「～診断と精神科医を使いこなす～みんなでハッピーになるための精神医療の使い方のヒント」と題しお話しいただきます。	日：11月2日(金) 12:30受付開始 13:00～16:00 場：キッセイ文化ホール 国際会議室	料：無料	申：不要 問：松本圏域障害者就業・生活支援センターあるふ (TEL73・4664 FAX73・2265)
長野県看護研究会 特別講演	看護研究会の中で、一般社団法人日本駆け込み寺代表の安秀盛さんから「人生 愛と命」と題した特別講演を一般公開します。	日：11月6日(火) 15:00～16:30 場：キッセイ文化ホール	料：無料	申：不要 問：長野県看護協会 (TEL35・0421)
安曇野の自然と文化を考える会発表会 ー今こそ総力を発揮ー	「安曇野から文化の発信を」と志を高く発した安曇野の自然と文化を考える会では、各グループの展示および事例発表、コンサート、映像作品上映、地産地消の取り組みなど、多彩な企画を行います。	日：11月2日(金)～4日(日) 毎日9:00～16:00 場：碌山公園研成ホール	料：無料	申：不要 問：安曇野の自然と文化を考える会 平田さん (TEL82・4778)

測定結果

9月分の空間放射線量

いずれの地点においても健康に影響のない値でした。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問穂生活環境課環境保全係 (TEL82・3131(代) FAX82・6622)

測定地点	(マイクロシーベルト/時間)			
	9/4(火)	9/11(火)	9/18(火)	9/25(火)
本庁舎	0.10	0.10	0.09	0.10
豊科庁舎	0.10	0.09	0.09	0.09
穂高庁舎	0.09	0.09	0.09	0.09
三郷庁舎	0.09	0.10	0.09	0.09
堀金庁舎	0.09	0.09	0.09	0.10
明科庁舎	0.08	0.09	0.08	0.08
穂高健康支援センター	0.10	0.11	0.10	0.10



平成24年度全国防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

11月9日(金)～11月15日(木) 秋の火災予防運動

- 豊科消防署(TEL72・3145)
- 穂高消防署(TEL82・3262)
- 梓川消防署(TEL78・2090)
- 明科消防署(TEL62・2992)
- または、松本広域消防局予防課(TEL25・1599)

季節が変わり、暖房器具を使用

する機会が多くなり、火災が発生しやすくなります。火災による死者や財産の損失を防ぐため、住民一人ひとりの火災予防意識の向上が求められます。

この機会に、火気の取り扱いをもう一度ご確認ください。

市消防団員募集

問穂総務部危機管理室 (TEL72・6769 FAX72・6739)

市消防団では平成25年4月から入団していただける団員を募集しています。

災害形態が複雑化する中で、地域にもっとも身近な防災機関である「消防団」の活動は、ますます重要になっていきます。あなたも地域防災の要となる消防団員として活動してみませんか。

入団資格

市内に居住または勤務で18歳以上の健康な人

主な活動内容

- ▽地域における火災等災害現場活動(男性団員)
 - ▽保育園等での予防啓発活動(女性団員)
 - ▽ポンプ操法等行事・訓練(年数回)
 - ▽予防広報・警戒活動(月2回程度)
- 待遇 ▽公務災害補償、退職報償金制度あり▽制服・装備品貸与

財団法人自治総合センターの助成でコミュニティ活動に必要な資機材を整備

問穂地域支援課地域担当 (TEL72・3106(代) FAX72・4900)

堀金地域の下堀区は、財団法人自治総合センターの宝くじ助成事業を活用し、区民のコミュニティ活動の促進を目的にコミュニティ活動に必要な機材を整備しました。

なお、この事業は、住民が主体的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治組織を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な施設または設備の整備に関することや宝くじの普及広報を目的に行われています。



下堀区で整備した備品
発電機、照明器具、ドラムコード、メガホン、音響備品、AV機器、プロジェクターなど



松くい虫の被害から松を守る「アカゲラの巣箱」を作ろう

問穂農林部耕地林務課林務担当 (TEL77・3111(代) FAX77・6060)

「あづみの再活の松プロジェクト」では、松くい虫被害を防ぐため、被害まん延の原因であるマツノマダラカミキリの天敵「アカゲラ」の巣箱づくりを行っています。

日時

11月11日(日)
午前10時～午後3時(受付9時30分)

場所

森林体験交流センター「天平の森」(明科地域長峰山)

定員

親子30組(先着順)

参加費

無料

持ち物

作業できる服装、軍手等、昼食(食堂でも注文可能)

※工作道具は主催者で用意しますが、使い慣れている道具があれば持参してください。

申し込み

10月29日(月)から11月9日(金)までの平日8時30分から午後5時までに事務局(耕地林務課林務担当)に、電話およびファクスでお申し込みください。



東日本大震災義援金募集期間を延長

問穂社会福祉課福祉総務係 (TEL81・0716 FAX81・0703)

東日本大震災義援金は、平成24年9月30日時点で、4974万5260円となり、全額、日本赤十字社を通して被災者へ支援させていただきます。

全国から義援金の申し出が多数寄せられている現状などから、日本赤十字社の期間延長に合わせて市でも、募集期間を延長します。今後も引き続き皆さまの温かいご支援をお願いします。

募集期間

平成25年3月31日まで

また、被災地の自治体や被災した子どもたちに向けた募金を直接行っていたことも可能です。詳しくは社会福祉課にお尋ねください。

32ページ「ためして安曇野検定クイズ」の答え

- 問題1: ③ 問題2: ②
- 問題3: ① 問題4: ③

被災地復興支援など派遣職員報告会を開催



多賀城市内の復興状況を説明する職員

被災地への復興支援や国・県・近隣自治体へ研修に派遣されている職員による報告会が10月5日、本庁舎と県安曇野庁舎で行われました。

当日は、7人の職員から宮澤市長へ派遣先の様子などが報告されました。このうち本年4月から宮城県多賀城市へ被災地支援で派遣されている技術系職員2人からは市内の様子や業務について「防災公園や防災道路の仕事を任せられ、一層復興支援に努めたい」との報告がありました。宮澤市長は「派遣先で得た知識や先進的な取り組みを、今後の市の業務に生かしてほしい」と職員を激励しました。

犀川河川敷内の樹木伐採をしてくださる人に伐採木をお譲りします

- 伐採箇所 豊科(犀川・高瀬川合流点上流約2km)の犀川左岸河川敷)4区画
- 伐採可能量 1区画約300～600㎡区画内のハリエンジュ
- 作業時期 12月上旬～平成25年1月中旬(予定)
- 申し込み 11月12日(月)までに、千曲川河川事務所ホームページ「伐採希望の公募、樹木等無償提供」からお申し込みください。応募者多数の場合は抽選となります。詳しくはホームページ(<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>)をご覧ください。
- 問い合わせ 国土交通省 千曲川河川事務所管理課 (TEL026・227・9261)

